

## 株式会社 ティー・ワイ・オー



## 《2016年7月期 連結業績のハイライト》

(単位:百万円)

	2014年7月期	2015年7月期	2016年7月期	前期末 増減率
売上高	26,569	28,393	29,898	5.3%
営業利益	1,712	1,884	1,464	△22.3%
経常利益	1,509	1,806	1,296	△28.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	596	1,119	516	△53.9%

	2014年7月 期末	2015年7月 期末	2016年7月期 期末	前期末 増減率
有利子負債 *1	3,300	2,800	2,725	△2.7%
純資産	4,945	5,759	6,151	6.8%
自己資本比率(%)	37.4	38.2	38.4	-
ROE(%) *2	13.3	21.6	9.2	-

## 決算のポイント

- 2Q連結会計期間以降の業績は概ね常態に復し、既存ブランドの売上高の伸長・新子会社の貢献により **売上高は5期連続で増加。**
- 売上原価・海外子会社の販管費管理等を強化したものの、1Qの出遅れ挽回には至らず、**各段階利益は前期比で減少。**
- 役員退職慰労金制度廃止に伴う特損194百万円計上等により、**親会社株主に帰属する当期純利益は前期比53.9%減少。**

\*1 有利子負債 = 借入金

\*2 ROE(株主資本利益率) = 当期純利益 / {(期首自己資本 + 期末自己資本) / 2} × 100

※ 本資料は「平成28年7月期決算短信」の要約資料です。詳細は当該決算短信をご参照ください。

※ 本件に関するお問い合わせ 経営企画部 IR担当 03-5434-1586

※ TYOのより詳細な情報はこちら <http://group.tyo.jp/>

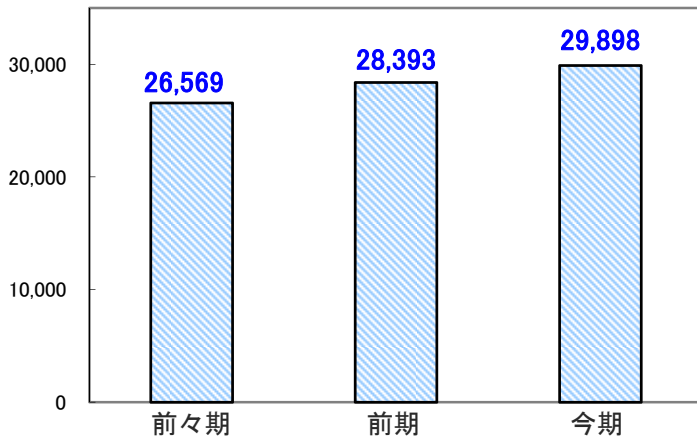
# 株式会社 ティー・ワイ・オー



## 連結損益計算書ハイライト

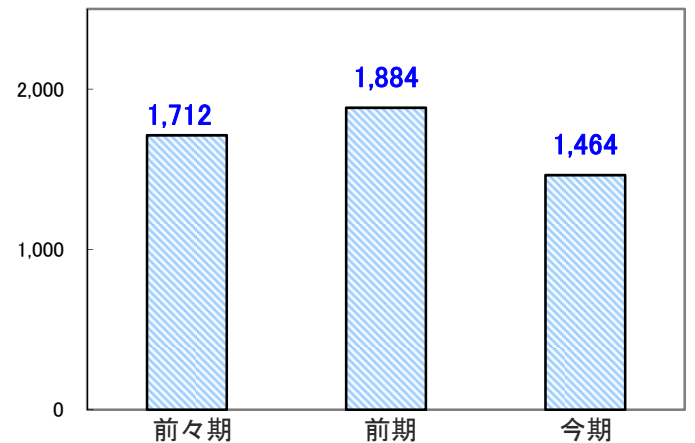
※今期 : 2016年7月期、  
 前期 : 2015年7月期、  
 前々期 : 2014年7月期

【売上高】 (単位:百万円)



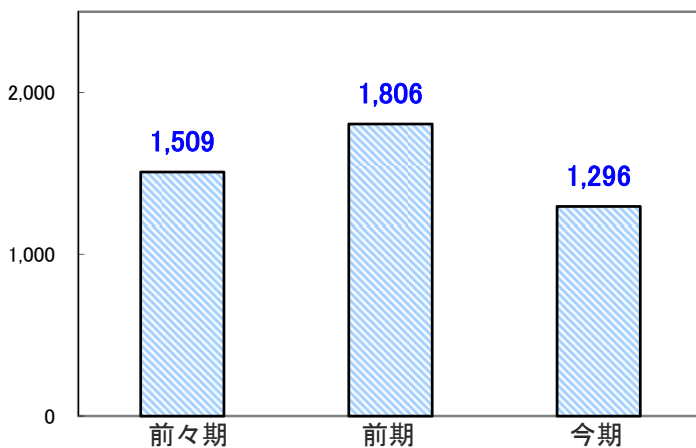
1Qの出遅れから、2Q連結会計期間以降は復調し、売上高は前期比で増加。

【営業利益】 (単位:百万円)



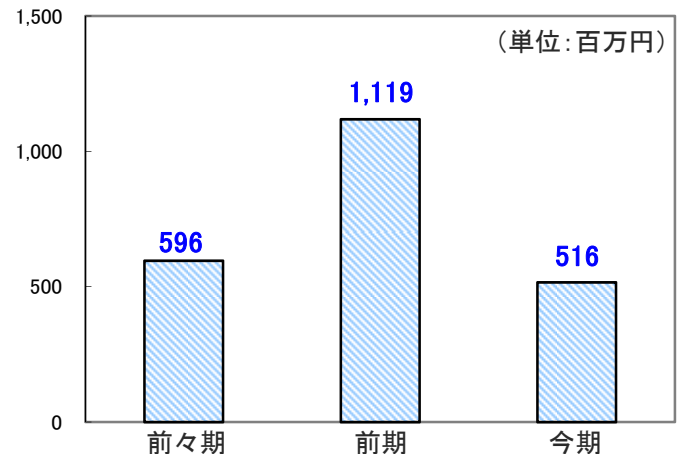
海外子会社等の業績不振の影響により、1Qの出遅れを挽回するに至らず、前期比で減少。

【経常利益】 (単位:百万円)



営業利益の減少要因により、経常利益は前期比で減少。

【親会社株主に帰属する当期純利益】



役員退職慰労金制度の廃止に伴う特損194百万円の発生等により、当期純利益は前期比で減少。

※ 本資料は「平成28年7月期決算短信」の要約資料です。詳細は当該決算短信をご参照ください。

※ 本件に関するお問い合わせ 経営企画部 IR担当 03-5434-1586

※ TYOのより詳細な情報はこちら <http://group.tyo.jp/>

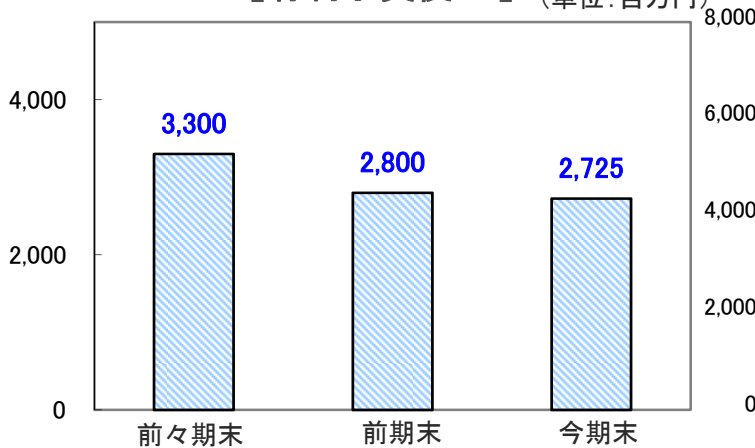
# 株式会社 ティー・ワイ・オー



## 経営指標

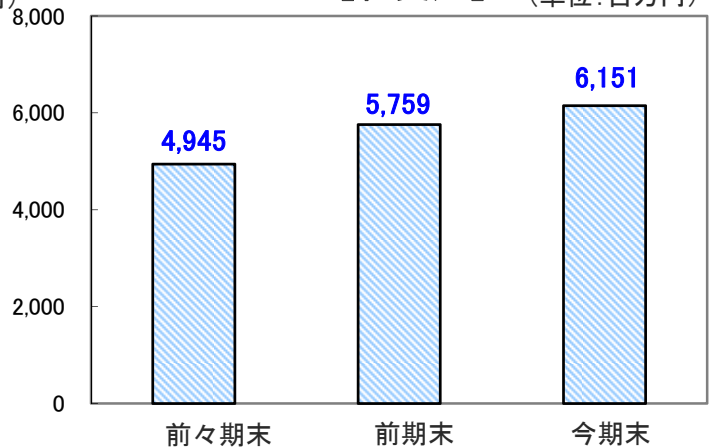
※今期末 : 2016年7月期末、  
前期末 : 2015年7月期末、  
前々期末 : 2014年7月期末

【有利子負債 \*1】 (単位:百万円)



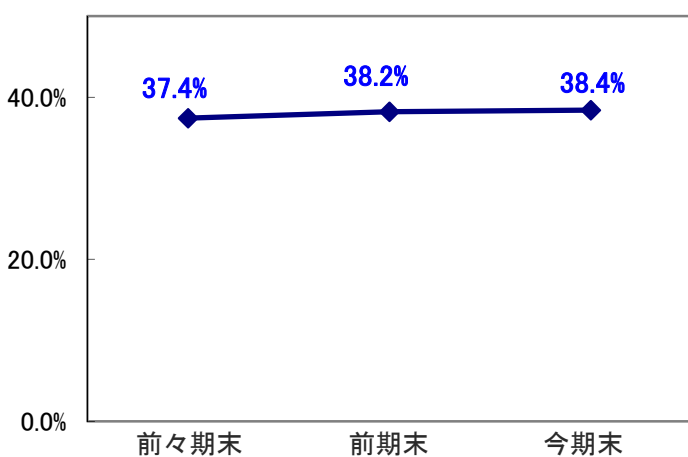
M&A実施により新規の長期借入等を行った一方、借入金の返済により有利子負債は前期末比で減少。

【純資産】 (単位:百万円)



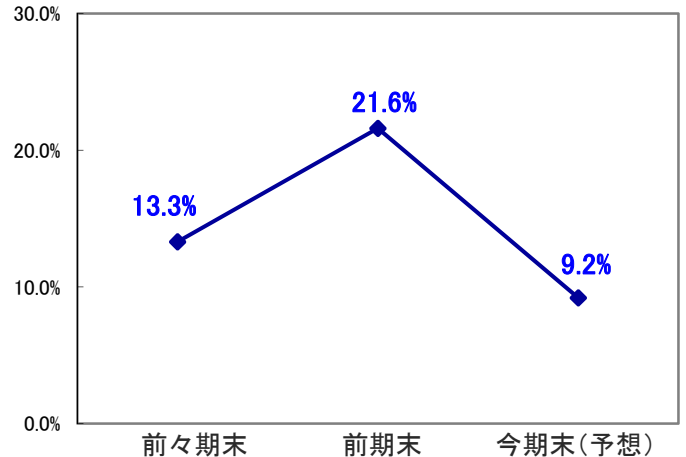
K&Lグループの連結子会社化及び当期純利益516百万円の計上により、純資産は前期末比で増加。

【自己資本比率】 (%)



純資産の増加等により、自己資本比率は前期末比で0.2ポイント上昇。

【ROE(株主資本利益率)\*2】 (%)



1Qの出遅れに伴う減収及び特損の発生等により、ROEは前期末比で低下。

\*1 有利子負債 = 借入金

\*2 ROE(株主資本利益率) = 当期純利益 / [(期首自己資本 + 期末自己資本) / 2] × 100

※ 本資料は「平成28年7月期決算短信」の要約資料です。詳細は当該決算短信をご参照ください。

※ 本件に関するお問い合わせ 経営企画部 IR担当 03-5434-1586

※ TYOのより詳細な情報はこちら <http://group.tyo.jp/>